



プロジェクト名称

Global Dormitory Project

プロジェクト活動概要

国際学生寮は、地域交流はもちろん、寮生と芝浦工業大学の学生との交流も徐々に深まりつつある。SGU に採択された今、グローバル化に向けて本学生と留学生の交流を通して、ますます本学生を世界に通用する人材として成長させていかなければいけない。そこでまず寮から本学生へのグローバル化への意識向上を目的として、寮生・留学生・本学生・地域の方、皆が気軽に、楽しむことができる異文化交流イベントを企画・実施する。

プロジェクト終了後に目標とする成果・結果 / その進捗

①共通

- ・体験した行事や他文化の意味や由来を理解する
- ・母国語以外での日常会話を練習し、コミュニケーション能力の向上を図る
- ・互いの価値観を理解し、多様性を身につける。

②在学生

- ・国際感覚を磨き、グローバル化に対応できる人材に成長する。

③留学生

- ・日本での寮生活を楽しく過ごす

これまで、クリスマス、ハロウィーンの行事に合わせて留学生と日本人が交流できるイベントを企画してきた。まずハロウィーンパーティー企画に関しては、国際交流系サークルなどの団体らと合同で企画したことで当日は国際寮以外の留学生と日本人も参加し、交友の幅を広げる場となった。また日本人にはこの企画を通してハロウィーンの本来の意味を知ってもらい、多文化を理解してもらうきっかけになった。一方、クリスマスパーティー企画に関しては、国際寮内で参加する人が少なかったために中止という結果になってしまった。この結果に反省し、今後このようなことがないように参加人数を募る策を考えていきたい。

活動状況報告&活動写真など

活動期間：2016年10月1日～12月31

ハロウィーンパーティー

昨年度は国際寮内だけでイベントを行ったが、今年度は国際交流サークル「S I S A」、アカペラサークル「New T o n e」、ジャグリングサークル「Shangri-la」と合同してイベントを行った。参加者は仮装を条件にイベントに参加し、各サークルの出し物を見て楽しみ、最後に日本人と留学生が互いに協力しあってジャックオランタンを作った。



クリスマスパーティー

参加人数が少なかったため中止。

今後の活動計画、目標、意気込みなど

今後の活動としては、節分を企画している。このイベントは留学生に日本の文化である節分を体験してもらうことで、もっと日本を知ってもらうことが目的である。

芝浦工業大学がより発展していくために、本学生だけでなく、地域の人々なども交流できる機会を設けることにより、このプロジェクトの認知度を高めることを目的とする。また、芝浦工業大学が世界と渡り合える理工系人材の育成の場としてふさわしい場に、そのことをアピールできるようにしたい。